

総社市 新型コロナ関連（ワクチン接種・感染対策）補正予算
～ 本日（2月3日）の臨時市議会にて可決・成立 ～
≪総額：4億5,100万円≫

【1】新型コロナウイルスワクチン接種事業

補正額： 4.5億円（令和2・3度実施）

◆国庫補助に基づく費用 3.5億円

〔内訳〕

- 医療資機材の調達 1,300千円
- 接種券の発送等 9,196千円
- 医療機関等への手数料（1回接種単価：2,070円） 318,780千円 など

◆市独自の支援実施の費用 1億円

〔内訳〕

- ワクチン接種に対する医療機関・医療スタッフへの市独自の協力金
 - ・ 集団接種会場への応援対応（医療スタッフ1人につき1日につき2万円）
 - ・ 病院での接種（1病院につき1か月あたり最大60万円）
 - ・ 診療所での接種（1診療所につき1か月あたり最大20万円）

⇒ 医療機関・医療スタッフは、通常診療の一部休診や休診日の対応など特別な協力体制を組んで接種を実施予定。このため総社市では、国庫補助が想定する手数料に加え、市独自の協力金により医療スタッフを支援し、接種体制を着実に確保へ。

【2】感染症対策事業

補正額： 120万円（令和2年度実施）

◆濃厚接触者の家族等に対する宿泊支援

- … クラスター発生時などに、濃厚接触者（陰性）が自宅で経過観察を行う際、その同居家族の自主的なホテル宿泊を支援するもの。

◆濃厚接触者の家族等に対する診療・検査の支援

- … クラスター発生時などに、濃厚接触者の家族等（保健所の検査対象外）が不安を抱える際、医師の診療・検査につなぐ支援を実施するもの。

⇒ 市内でのクラスターなどの感染発生時に、保健所による検査・支援に加えて、市独自の感染防止の支援策を実施。（昨年10月の市内の高齢者施設でのクラスター発生時に実施した試みを今回の補正予算により制度化）